入院診療計画書(大腸EMR・ポリペクトミーを受けられる方へ)

症状

ID番号 病名(他に考える病名)

氏名

号室

印 担当看護師 担当医師 担当薬剤師

月日	月日()	月日()	月日()	月日(月日()
経過	入院	治療前2日	治療前日	治療当日:治療前	治療当日:治療後	退院
目標	・病気について理解できる。 ・検査の必要性と注意点について理解できる。			・痛みや症状を伝えることができる。		・退院後の生活の注意点が理解できる。
検査	・血液検査・レントゲン・心電図・呼吸機 能・出血時間の検査を 行ないます。					・血液検査があります。
治療		X-ray		大腸EMR - ポリペ 順番が来ましたら、無理のない方法 終了後、車椅子で帰	で内視鏡室へ行きます。	
観察	・入院後、体温・脈 拍・血圧を測定しま す。			・下剤内服後の便の具合を伺います。 ※カスの混じらない黄色か透明の水 様便が治療可能の目安です。	・検査前後に出血や痛み がないか確認します。 ・体温・脈拍・血圧を測 定します。	
注射	4 ×		,	 ・午前中に看護師が点滴をします。 	・翌日まで点滴を続けます。	・点滴終了後、抜去します。
内服	・薬剤師が服薬中の薬をすべて確認します。	・いつものとお り内服してくだ さい。	・いつものとおり内服してください。 ・夜の8時と9時に前処 置の下剤を内服してください。	・朝7時までに指示された薬を内服して下さい。 ・朝8時から、看護師が作成した前処置の下剤を内服開始して下さい。 ※内服方法については別紙参照。 ・昼の薬は指示された薬のみ内服して下さい。	・夕の薬は指示された薬 のみ内服して下さい。	・いつものとおり内服してく ださい。
食事	・いつものとおり食事を召し上がってください。※検査のため、治療前日の昼よりボンコロン食(低残渣食)が出ます。・夜の9時以降は絶食になります。			・朝から <mark>絶食</mark> です。 ・朝7時まで水分を取ることが出来 ます。	・終日絶食ですが、水・ お茶のみ飲むことが出来 ます。	・朝から食事を召しあがって ください。
行動	・制限はありません。			・制限はありません。	・翌朝までベッド上安静 になりますが、トイレ歩 行は可能です。	・制限はありません。
説明	・医師が治療の説明を 行ないます。 ・看護師が入院時の説 明を行ないます。	り、今後の検査等を進	・看護師が前処置の下剤 の内服方法について説明 します。 めていくにしたがって変わり得る	退院後医師に	リップがあるため、 にMRIをとる際は に伝えて下さい。	・看護師から退院後の生活について説明があります。

注1) 病名は現時点で考えられるものであり、今後の検査等を 注2) 入院期間については現時点で予想されるものです。 特別な栄養管理の必要性 て変わり待るもので 福島県立医科大学附属病院 パス承認番号 (No.51) 承認 (更新) 月日 (平成25年2月27日)

有 • 無

上記内容について説明を受け同意いたしました。署名:

続柄: